

保護者 様

今年度の全国学力・学習状況調査の結果について

三木市教育委員会

平成 31 年 4 月 18 日に、全国の小学校 6 年生と中学校 3 年生を対象に行われた調査について、本市の結果をお知らせいたします。

この調査で測定できるのは学力の一部であり、学校における教育活動の一部ではありませんが、教育委員会としては、この結果を真摯に受け止め、保護者の皆様と共に取り組むことで、子どもたちの学力の向上をめざすことが、大切であると考えています。

保護者の皆様におかれましては、この内容をぜひ、ご覧いただき、未来を担う子どもたちを教育委員会や学校と共に育てていただきますようお願いいたします。

正答率から見る全国平均との比較

	教科	平成 31 年度平均正答率		
		三木市	全国	比較
小学校	国語	58	64	-6
	算数	62	67	-5
中学校	国語	71	73	-2
	数学	59	60	-1
	英語	54	56	-2

- ・小学校の国語では、-6%となり、下回った。
- ・小学校の算数では、±5%の範囲内にある。
- ・中学校については、どの教科も±5%の範囲内にある。
- 小学校、中学校ともに全国平均に達しておらず、学力面や生活習慣、学習習慣などに課題が認められる。

※兵庫県教育委員会は「±5%の範囲内は、大きな差は見られない」としています。

※昨年度までは、「知識」に関する問題と「活用」に関する問題に分かれていましたが、本年度からは、一つにまとめられて出題されています。

結果から見える身に付いている力 (○) と身に付けたい力 (▲)

小学校 国語	○文章のおおまかな内容をつかみながら読むこと。
	▲意図や目的に応じて、考えた理由を明らかにし、まとめて書くこと。
	▲習った漢字を使い、文を書くこと。
小学校 算数	○台形の性質を理解すること。
	▲与えられた言葉を使って、計算の方法を文章でまとめること。
	▲式の意味を理解すること。
中学校 国語	○文章を読み、自分の考えを持つこと。
	▲封筒の宛名を正しく書くこと。
	▲文章中の要点を整理しながら、内容をとらえること。
中学校 数学	○図形を移動させる方法
	▲資料を収集し、表やグラフに整理し、傾向を読み取ること。
中学校 英語	○簡単な文で書かれた日常的な話題について、内容を正確に読み取ること。
	▲与えられたテーマについて自分の考えを整理して、文章を書くこと。
	▲英文中の話の内容や書き手の意見などをふまえて、感想や賛否などを英語で書くこと。

結果から見える生活習慣や学習習慣など

全国と比較して、上回っている◎（＋6％以上）、やや上回っている○（＋5％以内）、同程度－（±0％）、やや下回っている△（－5％以内）、下回っている▲（－6％以下）となっています。

		小学校	中学校
生活習慣	朝食を毎日食べている。	－	○
	毎日同じくらいの時刻に寝ている。	△	△
学習習慣	家庭において、自分で計画を立てて勉強している。	△	△
	学校の授業以外で、1時間以上勉強している。	◎	△
	読書が好きである。	○	○
その他	自分には良いところがあると思う。	○	○
	今住んでいる地域の行事に参加している。	◎	◎
	学校のきまりを守っている。	○	－

※ 全国的には、自分で計画を立てて勉強する子どもたちほど、正解した問題数が多い傾向があります。しかし、三木市の小学校、中学校ともに、家庭において自分で計画を立てて勉強している子どもの数が、全国と比較してやや下回っている傾向が見られます。さらに学力を向上させるためには、学習を計画し、実際に実行する力を身に付けさせるとともに、家庭学習を充実させることが大切です。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと

- お子様のがんばりを認め、ほめてあげ、自己肯定感（自分にはいいところがあると思えること。）を育ててください。
- 学習が必要な理由を自覚させるため、将来の目標や進路について、お子様と一緒に考えてください。
- 「みきっ子家庭学習ガイド」を参考に、早寝、早起きなどの規則正しい生活習慣を定着させ、家庭での学習時間を確保してください。
- テレビやゲーム、メールやインターネットの利用時間や使い方について、家庭内でルールを作ってください。

教育委員会と学校のこれからの取組

三木市教育委員会と学校は、子どもたちの学力の向上に向けて、本年度から、「タブレットパソコン」や習熟度別学習プリント「みっきいすてっぷ」を導入しました。引き続き、次のとおり具体的な取組を進めます。

学習習慣と生活習慣の定着	<ul style="list-style-type: none"> ・習熟度別学習プリント「みっきいすてっぷ」を活用し、家庭においても学習する習慣が定着するよう支援します。 ・家庭向けリーフレット「みきっ子家庭学習ガイド」を活用し、家庭と連携した取組を進めます。 ・時間を守り、学習の準備を整えるなど、規範意識をさらに高める取組を進めます。
指導方法の工夫と改善	<ul style="list-style-type: none"> ・「みっきいすてっぷ」やタブレットドリルなどを授業や補充学習等で活用することにより、個に応じた学習指導を図ります。 ・各校において、「読む」「書く」「話す」などの基本的な力を伸ばし、学力向上をめざした授業改善に取り組めます。
補充学習の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後の「ひょうごがんばりタイム」など、補充学習を充実します。